

高齢者アンケートの調査結果

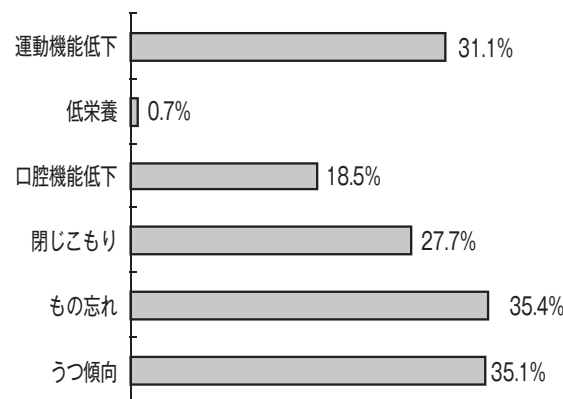
地域包括支援センターからのお知らせ



10月8日、ゆとりすと交流センターで行われた健康あっぷ教室の参加者の皆さん、撮影にご協力ありがとうございました！

高齢者アンケート 基本チェックリストから

基本チェックリストとは、厚生労働省が定めた介護予防のための全国共通の質問票です。
このチェックリストに基づき、6つの項目（機能）において介護予防の取り組みが必要かどうかの確認を行い、介護予防が必要な方を介護予防該当者としています。
各項目の介護予防該当者の割合は左のグラフのとおりとなっています。
※運動機能や口腔機能低下、低栄養について介護予防が必要な方には、介護予防教室（健康あっぷ教室）の案内を送付しています。

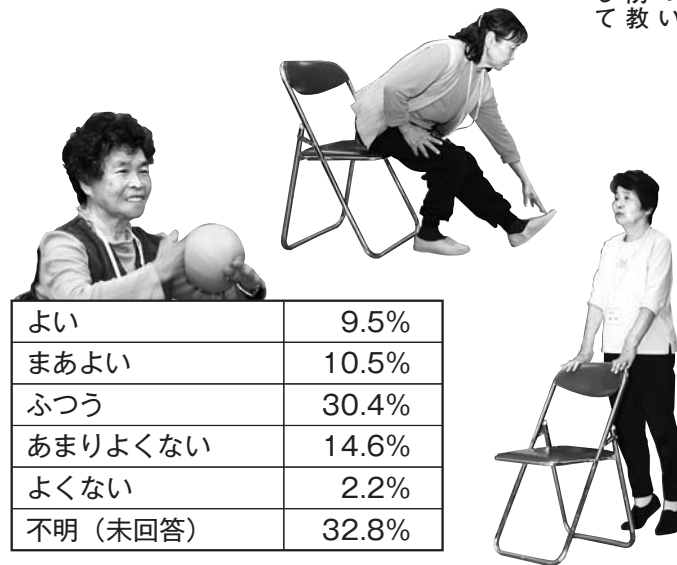


人との交流や集まりへの参加について

回答数の94.0%の人が何らかの形で人との交流があると回答しており、また、69.8%の人は何らかの集まりに参加していました。

健康観について

調査時の体調については、20%の人が「よい」「まあよい」と回答していました。



■加齢とともに介護が必要になっています

⇒早期から介護予防に取り組みましょう！

■運動したり集まりに参加することで、介護予防になります

⇒運動や出掛けることを心掛けましょう！



まちのできごと

●大豊町公式 facebook にも、町のできごとが掲載されていますので、ご覧ください。



暴風の中・・・～第7回全国水源の里シンポジウム～

9月26日、27日の2日間「第7回全国水源の里シンポジウム」がゆとりすとパークなどで開催されました。

このシンポジウムは、流域連携の必要性を全国にアピールするとともに、「水源の里」の活性化を図るために行われ、約400人の参加がありました。

「風と遊ぶ ゆとりすとパークおおとよ」ですが、なんとこの日は遊べないぐらいの強風！そんな中でしたが、無事に流域間の交流、情報交換ができました。

来年は和歌山県田辺市で開催予定です。



ユメヲ未来へ ～第3回棚田のともしび 提灯祭り～

9月28日、「岩原夢描田会」と高知大学の協働事業「第3回棚田のともしび提灯祭り」のイベントが開催されました。今回は「ユメヲ未来へ」という文字が棚田に浮かび上がりました。

しばらくすると「もう少しで別の文字に変わります！」というアナウンスが。

浮かんできた文字は…

「ユメヲ未来へ」でした！少しだけクスッと、そして地域の皆さん、学生の皆さんの棚田再生への思いが伝わるイベントでした。



雨音とともに聴くジャズの調べ ～立川参勤交代道再生プロジェクト～

10月5日、「立川参勤交代道再生プロジェクト Swing SAM ライブコンサート in 立川御殿」が行われました。

立川地区では、これまで地区住民が中心となって参勤交代道の再生を行ってきましたが、住民の高齢化などにより十分な整備が難しくなってきました。

そこで、今年度から「結プロジェクト推進事業」として、企業、大学と連携し、清掃活動などの共同作業やイベントを行っており、今回のコンサートもその一つです。予定では外でのコンサートの予定でしたが、雨のため立川御殿の中で演奏！

国の重要文化財の中でのジャズやマリンバの演奏、なかなか貴重な体験でした。



大豊の地場産品が集合！ ～銀の市直販所～

毎週土曜日、東土居のお達者広場入口横で地場産品を売っている直販所があるということで、取材に行ってきました。

「お年寄りの方が、家の畑で作った野菜などを少しでも出す場所があれば作りがいもあるし、また生きがいにもなるのでは」との思いで作った直販所だそうです。野菜のほかにも、ちらし寿司やみょうが団子などの加工品もありました。

銀の市についての問い合わせ先

090-1571-7980 または 075-0043(上池)

